

令和6年3月31日

スタッフ各位

株式会社 徳
ノリックス有限会社・有限会社和公
代表取締役 鷺岡和徳

前略、今月も業務に専心いただきありがとうございます。

すっかり春めいてきました。今年も3月は大相撲春場所などの大量弁当受注もあり、忙しい期間となりました。各三徳庵店舗でも施工件数、会葬者数も昨年より増え、奈良食堂も団体予約が増えてきた気がします。阪急百貨店の「四季の折詰 徳」も新商品が人気で大きく売り上げを伸ばすことができました。会社全体ではもう少しでコロナ前の売り上げにまで戻すことができそうです。

当社はコロナ禍の中、とても苦しい時期が続きましたが次年度からは設備投資もどんどん進めていく予定です。まず本年6月に大阪のオフィス街である北浜で「四季の折詰 徳」の2号店を出店します。いつも言っていることですが社名にもなっている「徳」とは「自身の最善を他者に尽くすこと」です。この「徳」の日々の実践こそがスタッフ同士、お客様とお店の感謝の人間関係を作る源になります。社内新聞に掲載しています通り、毎月たくさんのお客様から感謝の手紙やアンケートのハガキをいただきます。スタッフ皆様の行動が個人と会社の「徳」を積んでいると確信する瞬間です。

企業も木のように着実に継続して成長していくのが望ましいと言われます。一時的にパッと儲かればあっという間にダメになることが多いと言われます。木のように無理がないようなスピードで毎年少しずつ着実に成長し長続きするのが良いと私は思います。私どもの会社もしっかりと根を張って幹を太くし、枝を大きく伸ばし全員の力で大輪の花を咲かせましょう。

「私たちはお客様のために常に新しいことに挑戦し、食生活に新たな価値を創造しつづけます。」

すべては自分のために。

すべてはお客様のために。

すべては会社のために。

すべては社会のために。

来月も一緒に頑張りましょう

草々